

令和 10 年住宅・土地統計調査に関する研究会の開催について

令和 8 年 7 月 21 日
総務省統計局
統計調査部国勢統計課

1 目 的

令和10年住宅・土地統計調査の実施に向け、住宅・土地関連分野における統計ニーズや国民の住生活をめぐる意識・環境の最近の変化等を踏まえ、同調査における標本設計、調査事項、調査方法等の検討を行い、実施計画の策定に資するため、「令和10年住宅・土地統計調査に関する研究会」（以下「研究会」という。）を開催する。

2 検討事項

- (1) 令和10年住宅・土地統計調査の標本設計、調査事項、調査方法等について
- (2) 令和10年住宅・土地統計調査に係る試験調査の計画案について
- (3) 令和10年住宅・土地統計調査の実施計画案について
- (4) その他

3 構成員

- (1) 研究会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 必要に応じ、協力者として、総務省統計局統計調査部国勢統計課長が指名する構成員以外の者の参加を求めることができる。

4 開 催

研究会は、令和 8 年 8 月から令和 9 年12月までの間に年数回程度開催する。

5 庶 務

- (1) 研究会の庶務は、総務省統計局統計調査部国勢統計課において処理する。
- (2) 研究会は、公開することにより構成員間の率直な意見交換が損なわれるおそれがあるため原則非公開とするが、研究会終了後に配布資料を公表するとともに議事概要を作成し、公表することとする。ただし、座長が公開することにより支障があると認めるときは、配布資料の全部又は一部を非公開とすることができる。

別 紙

令和 10 年住宅・土地統計調査に関する研究会 構成員

- | | | |
|---|-------|-----------------------|
| | 秋山 祐樹 | 東京都市大学 建築都市デザイン学部教授 |
| ◎ | 浅見 泰司 | 東京大学 空間情報科学研究センター特任教授 |
| | 佐藤 慶一 | 専修大学 ネットワーク情報学部教授 |
| | 高部 勲 | 立正大学 データサイエンス学部教授 |
| | 山田 育穂 | 東京大学大学院 情報学環教授 |

【オブザーバー】

国土交通省総合政策局情報政策課建設経済統計調査室長
国土交通省住宅局住宅戦略官
東京都総務局統計部人口統計課長
独立行政法人統計センター統計編成部人口統計編成課長

【総務省統計局】

総務省統計局統計調査部長
総務省統計局統計調査部調査企画課長
総務省統計局統計調査部国勢統計課長

その他、総務省統計局統計調査部国勢統計課長が指名する者

(敬称略・◎は座長)